

経営比較分析表（令和3年度決算）

香川県 普通寺市

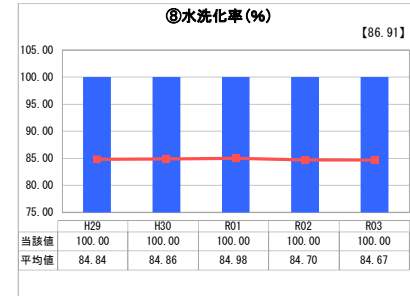
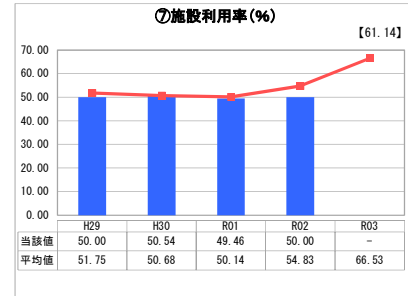
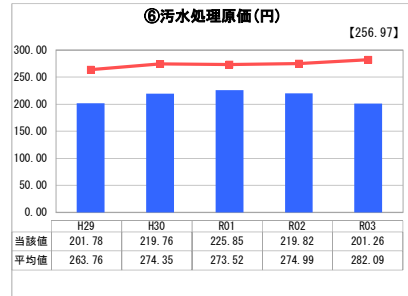
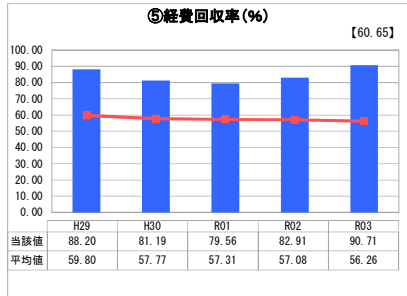
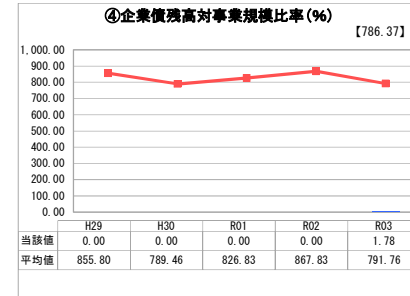
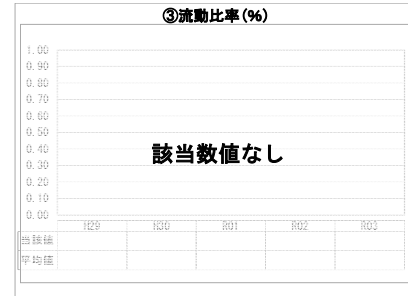
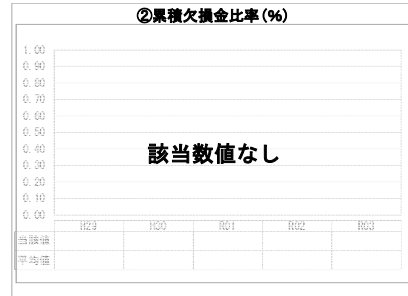
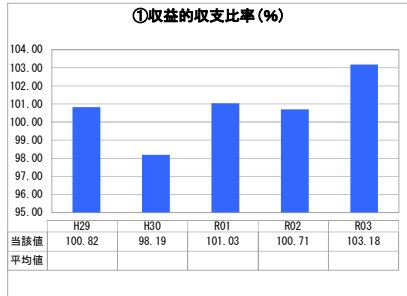
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	1.19	105.87	3,190

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
31,037	39.93	777.29
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
365	0.34	1,073.53

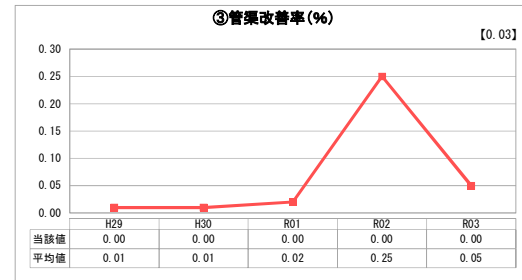
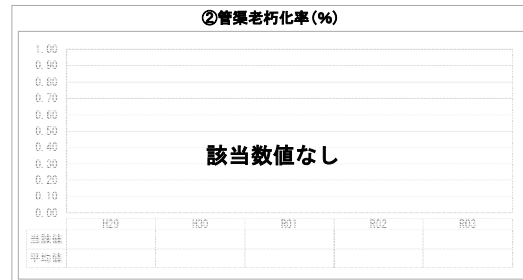
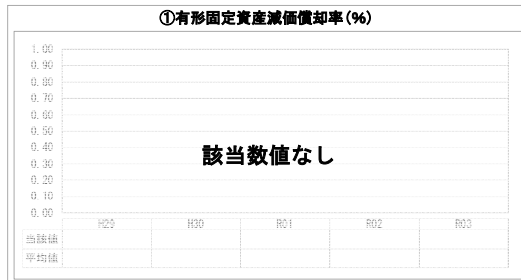
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

総費用の減少等（計画していた修繕が部品調達に日数を要し、年度中に施工できなくなった）により、収益的収支比率は昨年度と比べて2.47ポイント上昇した。400人程度が利用する小規模な地域における排水事業であり、今後使用料収入等が大きく増加することは期待できない。令和6年度に公共下水道へ接続することを予定しているが、令和12年度まで元金償還が継続することとなっていること等を踏まえ、施設の安定稼働を図りながら、規模に応じた経営活動を行っていきたい。なお、⑦施設利用率：R03の当該値は正しくは以下のとおり。

【誤】 -
【正】 48.37%

2. 老朽化の状況について

農業集落排水施設の供用開始は平成12年4月であり、また、公共下水道への接続を令和6年度から予定しているため、具体的な老朽化対策を実施する必要は薄いと考えている。現時点においては、施設の安定稼働に努めたい。

全体総括

小規模な地域における事業であり、現在維持管理に主眼を置いた経営を行っているところである。公共下水道への接続が実現されるまで、平成28年度に策定した経営戦略（平成29年度～令和8年度）に基づき、計画的な財政運営を図り、安定経営に努めていきたい。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。